No. 266

大学別・難関大 ULTIMATE CHEAT SHEET

早稲田大学 学部別英語の形式マップ（全10学部）

早稲田の英語は学部ごとに別の試験。時間・記述・読む量・共テの要否で、併願の組み方と対策の順番が決まる。

Web版はこちら

ここだけ3行

1 時間は60・90・120・150分の4種類。「早稲田＝90分」は誤解

2 記述ゼロは教育（A・B）・社学・人科・理工。書く学部は添削を早めに

3 文構と文は同じ形式。片方の過去問がもう片方の演習になる

◆ 10区分の英語形式マップ

理工3学部を1つに数えた10区分（スポーツ科学部は対象外）。日付は2026年度入試、配点は「独自英語／総点」、語数は原田英語の実測。

学部	日程・時間	英語配点	記述	読む量（本文）
文化構想	2/12・90分	75/200（38%）	英文要約1問	短〜中8本 年約2,500〜3,000語
国際教養	2/13・R90分＋W60分	80/200＋外検最大20（任意）	英作文2＋日本語要約	3本 各918〜1,344語
法	2/15・90分	60/150（40%）	毎年2題	2本 各1,000語前後
理工3学部	2/16・90分	120/360（33%）	なし	大問Ⅰに短い3本ほか（語数は年度で変動）
文	2/17・90分	75/200（38%）	英文要約1問	短〜中8本 年2,580〜2,760語
人間科学	2/18・60分	50/150（33%）	なし	6本 各183〜426語
教育（A・B方式）	2/19・90分	50/150（33%）	なし	3〜4本 各719〜1,763語
政治経済	2/20・総合問題120分	英語は独立科目でない	日本語記述＋英作文	日英両言語の長文
商	2/21・90分	80/200（地歴・公民型）※数学型 60/180	5〜6問（整序中心）	会話文＋4本 各511〜1,228語
社会科学	2/22・60分	60/240（25%）	なし	4本 各674〜1,345語

◆ まず「型」で仕分ける

同じ型どうしは対策が流用できる。型をまたぐと流用が効かない。

型	学部	求められる力
要約型	文化構想／文	語尾違いの難語・熟語の識別＋4〜10語の英文要約
記述型	商／法	語句整序・Eメール・画像パラグラフなど自分で書く力
純読解型	教育／社会科学	長文を正確に速く読む力（記述ゼロ）
知識高速型	人間科学／理工	前置詞・正誤・多義語などの知識を高速で出す力
特殊型	国際教養／政治経済	英作文・日本語での記述。英語だけでは足りない

◆ 見落とすと危ない3つの数字 3

☐ **1 1問あたりの秒数**

人科は60分40問で**1問90秒**（最速）。理工は約102秒、法は約110〜117秒、社学は約140〜150秒。教育は約135〜174秒だが1本平均約1,140語を読むので実は最も重い。

☐ **2 60分化は2025年度から**

社学と人科は2025年度に共通テスト併用型へ移り、英語が90分→60分。2024年度以前の過去問は**時間を詰めて**使わないと本番の体感がずれる。

☐ **3 英語の実質比重**

国際教養は外検20点を足すと英語が200点中100点＝50%。社学は独自25%でも共テ英語40点を足すと約42%。人科は共テに英語がなく、独自50点だけで決まる。

◆ 共通テストが要る学部・要らない学部

学部	共通テストの扱い
【不要】文構・文・法・商・教育（A・B方式）・理工	独自試験だけで判定。私大専願の計画がそのまま通る
【必須】政治経済	外国語・国語・数学Ⅰ・A＋選択1科目。2027年度から共テ外国語は英語が必須（大学発表）
【必須】社会科学	共テ120点（国語・外国語・選択 各40）
【必須】人間科学	共テ60点。英語は含まれない
【必須】国際教養	共テ100点。2026年度から必須科目が「国語または数学」に

◆ 学部をまたいで効く「共通の武器」5 5

形式は違っても、根っこで効く力は共通している。

☐ **1 多義語を英英で覚える**

社学・理工・商・国際教養・法の語彙設問は、選択肢が日本語訳でなく英語の説明。**英語の言い換えを1つ添えて覚える**と全学部に効く。

> supersede = replace
> 取って代わる
> defiance = open resistance
> 反抗

☐ **2 段落に「動詞メモ」**

国際教養の段落要旨、教育の段落指定設問、理工の段落整序は「筆者がその段落で何をしているか」を問う。余白に describes / claims / contrasts など動詞1語で書く。

☐ **3 個数と向きに丸**

NOT型・TWO/FOUR/SIX型が多くの学部に出る。設問文の個数（TWO等）と向き（NOT / true / inferred）に丸をつけ、マーク前に指で数える。

☐ **4 本文にない正論を切る**

時事・学術テーマが多いので「常識では正しいが本文に書いていない」選択肢が全学部共通の最大の罠。選ぶときは本文の根拠だけを見る。

☐ **5 誰の意見かを追う**

Some experts maintain… / It is often argued… は他人の意見の合図。But / In fact の後は論の転換・補強が多いが、誰の主張かは主語と伝達動詞で確かめる。

◆ 学部固有の準備（併願前に負担を見積もる）

学部	固有の形式	準備と関連シート
文構・文	語尾違い4択／熟語4択／要約	単語は『文化構想の過去問単語100』『文学部の過去問単語100』へ
商	語句整序（記述）／会話10択	会話は『商学部に出た会話表現50』へ
法	画像パラグラフ／Eメール／誤り指摘	添削が要る。3か月前には体制を
国際教養	日本語要約／意見・グラフ英作文	200字要約を週3本。外検は任意（未提出なら加点0）
人間科学	前置詞11択＋NO WORD／正誤	前置詞は『人科の前置詞60』へ
理工	大問Ⅴ数字変換／7語整序	問題に示される対応表で素早く変換する練習
政治経済	総合問題（日英）	共テ数学Ⅰ・A＋批判的な英作文
教育（A・B方式）・社学	なし（純読解）	読解力をそのまま持ち込める

◆ 併願の相性

原田英語の分析による組み合わせ評価。

組み合わせ	相性	理由
文化構想＋文	◎	大問構成が同じ。日程も5日空き、復習期間になる
教育＋社会科学	◎	どちらも記述ゼロの純読解型
社会科学＋人間科学	○	どちらも60分・共テ併用
法＋商	○	記述あり・共テ不要
国際教養＋政治経済	○	本格的な英作文＋共テ必須
人間科学＋教育	△	1本の長さが約300語と約1,140語で別物

◆ 併願設計の3原則 3

① 共テの要否で線を引く
必須組（政経・社学・人科・国際教養）と不要組では受験計画そのものが別になる。

② 記述の有無で二重線
記述ありを1つでも入れるなら、添削してもらう体制を先に作る。

③ 読む量は重いほうに合わせる
1本の長い教育などで練習しておくと、短い長文の学部は楽になる。

必ず確認すること

このマップは原田英語の2022〜2026年度の分析（政経のみ2024〜2026年度）と、記事が引く大学公表の情報にもとづく。**日程・時間・配点・共テの使い方は年度で変わる**ので、出願前に必ずその年度の入学試験要項と最新の過去問で確かめること。

◆ 確認テスト

1 英語が60分なのは社会科学部と ＿＿＿ 。
a 人間科学部　b 商学部　c 教育学部　d 法学部

2 共通テストに英語が含まれず、英語は独自50点だけで決まるのは ＿＿＿ 。
a 社会科学部　b 人間科学部　c 政治経済学部　d 国際教養学部

3 Reading 90分＋Writing 60分の2部構成は ＿＿＿ 。
a 文学部　b 理工3学部　c 法学部　d 国際教養学部

4 大問構成が同じで「双子」とされるのは文学部と ＿＿＿ 。
a 教育学部　b 社会科学部　c 商学部　d 文化構想学部

5 英語という独立科目がなく、総合問題の中で英語が問われるのは ＿＿＿ 。
a 国際教養学部　b 社会科学部　c 政治経済学部　d 教育学部

6 記述が「毎年2題」ちょうど出るのは ＿＿＿ 。
a 人間科学部　b 法学部　c 教育学部　d 商学部

◆ 解答

1 人間科学部 どちらも2025年度に90分から短縮
2 人間科学部 共テ60点は国語か数学＋選択
3 国際教養学部 計150分。早稲田で最長
4 文化構想学部 大問Ⅰ〜Ⅴの形式が一致
5 政治経済学部 総合問題120分＋共テ
6 法学部 画像パラグラフ・Eメールなど

参考資料 原田英語｜早稲田大学学部別英語入試難易度・形式マップ 全10学部を5軸で完全比較／原田英語｜早稲田大学社会科学部英語徹底研究／原田英語｜早稲田大学人間科学部英語徹底研究／原田英語｜早稲田大学教育学部英語徹底研究／原田英語｜早稲田大学国際教養（SILS）英語徹底研究／原田英語｜早稲田大学文化構想英語徹底攻略／早稲田大学 入学センター｜入試制度の変更（政治経済学部 2027年度以降の共通テスト利用科目変更）

もっと無料で学ぶなら
原田英語.com
究極の英単語帳（PDF印刷）・共テ単 キョウテタン・共通テスト満点チートシート・英文法大全・英作文超絶採点くん・時事英語ナビ…
受験に役立つ無料の英語アプリと、約2,800本の記事。
原田英語.com
ほかのチートシート（全439本・無料）